

令和2年度 第1回山口県道路交通渋滞対策部会
議事概要

1. 日時 令和2年 8月 7日(金) 14:00~15:00

2. 場所 山口県庁 議会棟 6階 第1特別委員会室

3. 出席者

[委員] ※敬称略

兼松 幸一郎	国土交通省中国地方整備局道路部	道路計画課長
松本 幸司	国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所	所長(部会長)
福島 広志	国土交通省中国地方整備局山陰西部国道事務所	所長
和田 康正	国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所	計画課長
秋本 由美	国土交通省中国運輸局山口運輸支局	首席運輸企画専門官
鮎川 正裕	西日本高速道路株式会社山口高速道路事務所	所長【代理】
小西 拓也	山口県警察本部交通規制課	交通管制官【代理】
中原 健司	山口県土木建築部	道路整備課長
仙石 克洋	山口県土木建築部	道路建設課長(副部会長)
中村 和彦	山口県土木建築部	都市計画課長
藤原 德行	山口県バス協会	専務理事
朽谷 朋弘	山口県タクシー協会	専務理事

4. 議事

- (1) これまでの検討経緯
- (2) 主要渋滞箇所のフォローアップ
- (3) 渋滞対策の効果検証
- (4) 主要渋滞箇所の特定解除について
- (5) 道路利用者団体と連携した渋滞対策
- (6) 観光地渋滞対策
- (7) 新型コロナウイルスに伴う渋滞状況の変化について
- (8) 重要物流道路における交通アセスメントについて
- (9) 路上荷捌きに起因する渋滞対策

5. 議事概要

- (1) 最新のETC2.0プローブデータ(平成31年4月から令和2年年3月データ)を用い、主要渋滞箇所の渋滞状況変化について報告。
- (2) 令和元年度に対策を行った「国道9号唐戸交差点」、平成30年度に完成した「国道2号三田川交差点渋滞対策」、「国道2号長府駅前交差点ピンポイント対策」、「国道2号滑石交差点改良事業」について、開通前後の旅行速度変化及び交通流の変化について報告。
- (3) 「国道2号三田川交差点渋滞対策事業」の完成に伴い、山口県内の2箇所の主要渋滞箇所を解除候補として提案。
- (4) 道路利用者団体と連携した渋滞対策として「国道2号馬屋線交差点」の右折レーン延伸の予定を報告。
- (5) 観光地渋滞対策として「唐戸地区周辺」における対策の今後の進め方について報告。
- (6) 新型コロナウイルスに伴う県内の渋滞状況の変化について報告
- (7) 重要物流道路における交通アセスメント、路上荷捌きに起因する渋滞対策に関する情報提供。

〈委員からのご意見〉

- ・ 主要渋滞箇所（三田川（東）交差点）、遠石1丁目交差点の2箇所の解除を承認。
- ・ 対策を行った国道2号三田川交差点については、今回、主要渋滞箇所の特定解除にはならないが、国道2号の交通状況については、緩和若しくは改善といった理解で良いか。
⇒従道路側について改善が見られておらず、主要渋滞箇所の特定解除には至っていないが、国道2号側については、走行速度の向上が確認されており、渋滞状況は改善されている認識で間違いない。
- ・ 「下岡交差点」については数年間、主要渋滞箇所の基準値を下回っているが、特定解除の候補箇所とはならないのか。
⇒現在の特定解除の条件は、対策箇所の実施が条件となっており、「下岡交差点」については対策未実施であるため、候補箇所とはならない。今後は、他地区の事例も参考にしつつ、特定解除の方法を当部会で議論していきたい。